



第24回 車いすラグビー 日本選手権大会

The 24th Wheelchair Rugby Japan National Championships

SINCE 1999

2023年 1月 20日(金) 13:15-START · 21日(土) 9:30-START · 22日(日) 9:30-START

全試合入場無料

※チケット不要/※再入場可能

千葉ポートアリーナ

千葉市中央区同慶町1-20

メインコートでライブ配信実施!!

日本車いすラグビー連盟 公式YouTubeチャンネル

【新型コロナ対策】来場時は、感染予防のためマスクの着用をお願いします。発熱、軽度であっても咳などの風邪の症状が続く、倦怠感、息苦しさのいずれかの症状がある方、新型コロナウイルスの感染が疑われる方は、他の参加者への感染のおそれがあるため、当日の参加を控えていただくようお願いいたします

主催 一般社団法人 日本車いすラグビー連盟 協賛 千葉市/公益財団法人日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会/公益財団法人日本ラグビーフットボール協会

Follow us on



@JWRF2020



JWRF.jp



japan_wr

詳しくは日本車いすラグビー連盟公式HPへ | JWRF 検索 | <https://jwrf.jp/>



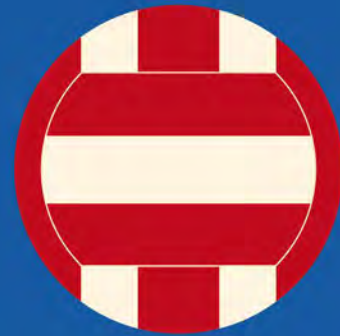
車いすラグビーは
想像の10倍くらい
すごい。アツ。
ム瀬アツ

車いすごと
ぶつかり合う
音と衝撃。
男女混成の
多彩な個性が連携する
美しいチームプレー。
初めての人にも
わかりやすいルール。
しかも日本代表は
世界トップレベル。

これは来る気がします。
ラグビーみたいな、
車いすラグビーブーム。

 三井不動産
MITSUI FUDOSAN

 BE THE CHANGE



応援、ありがとうございます

本日は、会場やオンラインで「第24回 車いすラグビー日本選手権大会」をご観戦いただき、誠にありがとうございます。

本大会は、新型コロナウイルスの拡大により2年間開催できなかったため、今回が3年ぶりの開催となりました。車いすラグビーの試合ができることが当たり前ではないということを痛感した2年間でしたが、もどかしい思いをたくさんした分、久しぶりの日本一を決める大会に、私を筆頭にチームも運営スタッフもファンの皆さんも、非常にワクワクしているのではないかなと思っています。

車いすラグビーは、多くの方々と喜怒哀楽を共有できる魅力を持った競技です。激しいプレーと緻密な戦術の面白さに熱中し、試合の勝利やナイスプレーを喜び、時に結果に悲しんだり悔しんだりしながら、様々な感情を共有してください。これからの時代のダイバーシティをすでに実現しています。

車いすラグビーを応援している期間の長い短いは関係ありません。このワクワク感を共有しながら、皆さんと一緒にこれからの車いすラグビーを盛り上げていきたいと思っています。まだまだ感染症の不安のあるなかではありますが、ぜひ会場、オンラインそれぞれで試合を楽しんでいただければ幸いです。

今年は6月29日から東京体育館にてパリ・パラリンピックの出場権を争うアジア・オセアニアチャンピオンシップが開催されます。日本代表選手へも引き続き熱い声援を送っていただき、この日本選手権において新たに日本代表を担う選手が出現することを期待しています。

一般社団法人日本車いすラグビー連盟
理事長 高島 宏平




DREAM AS ONE.

ともに一つになり、夢に向かって。

三菱商事はDREAM AS ONE.プロジェクトで、
パラスポーツの応援を通じて
インクルーシブ社会の実現を目指します。



日本パラスポーツ協会オフィシャルパートナー
JPC オフィシャルスポンサー
日本車いすラグビー連盟トップパートナー

世界とひとりのために。  三菱商事

ごあいさつ

第24回車いすラグビー日本選手権大会が、千葉ポートアリーナを会場として開催されますこと、心より歓迎とお祝いを申し上げます。

千葉市は、昨年、政令指定都市移行30周年を迎えましたが、車いすラグビーと千葉市とは深いご縁があり、平成11年に本大会の第1回大会が本市で開催されたことを皮切りに、これまでに数多くの大会がこの千葉市で開催されております。

このような中、本大会が開催されることは、「パラスポーツを通じた共生社会の実現」を目指し、障害のある人もない人も、ともにスポーツを楽しむ交流できるまちづくりを進めている本市にとって、大変有意義なものです。

出場される選手の皆様には、新型コロナウイルス感染症の影響により3大会ぶりの開催となる本大会で、激しい予選を戦い抜いてきた経験とこれまでの厳しい練習の成果を遺憾なく発揮されることを心より期待しております。また、ご来場の皆様には選手の迫力あるプレーを間近で体感いただくとともに、熱い応援をよろしくお願いいたします。

結びに、第24回車いすラグビー日本選手権大会の開催にあたり、多大なご尽力をいただきました関係各位に深く敬意を表するとともに、大会のご成功と選手皆様のご健闘を祈念して、歓迎のご挨拶といたします。

千葉市長
神谷 俊一



第24回車いすラグビー-日本選手権大会

The 24th Wheelchair Rugby Japan National Championships

SCHEDULE

COURT 2 (青色コート) COURT 1 (赤色コート)

1月20日(金)

GAME 1 13:15 START RIZE CHIBA (千葉) VS AXE (埼玉) POOL B	GAME 2 13:15 START TOHOKU STORMERS (東北) VS SILVERBACKS (北海道) POOL A
GAME 3 15:00 START OKINAWA HURRICANES (沖縄) VS AXE (埼玉) POOL B	GAME 4 15:00 START FREEDOM (高知) VS FUKUOKA DANDELION (福岡) POOL A
GAME 5 16:45 START FREEDOM (高知) VS SILVERBACKS (北海道) POOL A	GAME 6 16:45 START BLITZ (東京) VS RIZE CHIBA (千葉) POOL B

1月21日(土)

GAME 7 9:30 START FUKUOKA DANDELION (福岡) VS TOHOKU STORMERS (東北) POOL A	GAME 8 9:30 START OKINAWA HURRICANES (沖縄) VS RIZE CHIBA (千葉) POOL B
GAME 9 11:15 START FUKUOKA DANDELION (福岡) VS SILVERBACKS (北海道) POOL A	GAME 10 11:15 START OKINAWA HURRICANES (沖縄) VS BLITZ (東京) POOL B
GAME 11 13:00 START BLITZ (東京) VS AXE (埼玉) POOL B	GAME 12 13:00 START FREEDOM (高知) VS TOHOKU STORMERS (東北) POOL A

GAME13 15:00 START POOL B 3位チーム VS POOL A 4位チーム と POOL A 3位チーム VS POOL B 4位チーム は、当日の試合内容によってコートが決定します

GAME15 16:45 START POOL A 1位チーム VS POOL B 2位チーム と POOL B 1位チーム VS POOL A 2位チーム は、当日の試合内容によってコートが決定します

1月22日(日)

GAME 18 9:30 START 7位・8位 決定戦	GAME 17 9:30 START 5位・6位 決定戦
---	---

POOL A		POOL B	
Freedom (高知) 1位	Okinawa Hurricanes (沖縄) 2位	BLITZ (東京) 3位	RIZE CHIBA (千葉) 6位
Fukuoka DANDELION (福岡) 4位	BLITZ (東京) 3位	RIZE CHIBA (千葉) 6位	AXE (埼玉) 7位
TOHOKU STORMERS (東北) 5位	AXE (埼玉) 7位		
SILVERBACKS (北海道) 8位			

GAME 19 11:15 START 3位決定戦
--

GAME 20 13:00 START CHAMPIONS 決勝戦
--

“車いすラグビー” クラブチーム分布図

2022年度登録 9チーム
【登録選手数】80名 / 【登録スタッフ】90名



予選大会結果 (2022年)

北海道大会 8月27日(土)~28日(日) @北海道・岩見沢市 北村トレーニングセンター

GAME 1	Freedom (高知) 62 vs 23 SILVERBACKS (北海道)
GAME 2	RIZE CHIBA (千葉) 58 vs 19 SILVERBACKS (北海道)
GAME 3	RIZE CHIBA (千葉) 36 vs 66 Freedom (高知)
GAME 4	SILVERBACKS (北海道) 31 vs 51 Freedom (高知)
GAME 5	Freedom (高知) 57 vs 43 RIZE CHIBA (千葉)
GAME 6	SILVERBACKS (北海道) 29 vs 62 RIZE CHIBA (千葉)

東京大会 9月3日(土)~4日(日) @東京・渋谷区 渋谷区スポーツセンター大体育室

GAME 1	AXE (埼玉) 46 vs 53 Okinawa Hurricanes (沖縄)
GAME 2	TOHOKU STORMERS (東北) 49 vs 52 Okinawa Hurricanes (沖縄)
GAME 3	TOHOKU STORMERS (東北) 65 vs 58 AXE (埼玉)
GAME 4	TOHOKU STORMERS (東北) 60 vs 55 AXE (埼玉)
GAME 5	Okinawa Hurricanes (沖縄) 49 vs 45 AXE (埼玉)
GAME 6	Okinawa Hurricanes (沖縄) 62 vs 61 TOHOKU STORMERS (東北)

福岡大会 10月29日(土)~30日(日) @福岡・田川市 田川市総合体育館

GAME 1	BLITZ (東京) 52 vs 1 WAVES (大阪)
GAME 2	FUKUOKA DANDELION (福岡) 72 vs 6 WAVES (大阪)
GAME 3	FUKUOKA DANDELION (福岡) 35 vs 56 BLITZ (東京)
GAME 4	WAVES (大阪) 18 vs 66 BLITZ (東京)
GAME 5	FUKUOKA DANDELION (福岡) 33 vs 56 BLITZ (東京)
GAME 6	FUKUOKA DANDELION (福岡) 67 vs 20 WAVES (大阪)

プレーオフ 12月3日(土)~4日(日) @東京・品川区 パラアリーナ

GAME 1	SILVERBACKS (北海道) 18 vs 62 AXE (埼玉)
GAME 2	WAVES (大阪) 21 vs 62 AXE (埼玉)
GAME 3	WAVES (大阪) 35 vs 58 SILVERBACKS (北海道)
GAME 4	AXE (埼玉) 72 vs 16 SILVERBACKS (北海道)
GAME 5	SILVERBACKS (北海道) 52 vs 29 WAVES (大阪)
GAME 6	AXE (埼玉) 60 vs 14 WAVES (大阪)

Freedom



活動タウン 高知県

Freedomは選手10名と愉快的なスタッフ率いるチーム。

北海道、東京、大阪、鳥取、高知と幅広い地域！活動してみたい方どこの出身でも歓迎！こじゃんと一緒に楽しもう！連絡待ちゆうきね～

MEMBER			
#1 和田 将英	2.5+	#11 池 透暢	3.0
#3 畑中 功介	2.0+	#13 松岡 幸夫	1.0+
#6 渡邊 翔太	1.5	#15 浜野 健二	1.5+
#8 角 佳樹	2.5	#22 森澤 知央	1.0F
#9 崎山 忠行	0.5	#44 白川 楓也	3.0

OKINAWA HURRICANES



活動タウン 沖縄県

浦添市にあるサン・アビリティーズうらそえを拠点に活動。これまでに日本代表選手を『5名』輩出し、全国でも上位を争えるチームに成長し、日本一そして沖縄から世界へを目標に練習に励んでいます。

MEMBER			
#1 若山 英史	1.0	#8 伊波 善哉	1.5R
#2 河野 俊介	1.5+	#10 當間 貴志	0.5+
#3 壁谷 知茂	2.0	#11 仲里 進	2.5
#6 澤井 裕継	2.5	#23 黒島 祥伍	0.5
#7 奥原 悠介	3.0	#33 ザチャリマテル	3.5

BLITZ



活動タウン 東京都

日本選手権大会に参加するチーム中で最多優勝を誇る。

「BLITZ」とは「電撃・稲妻」を指し、その名の通り、ライバルチームを吹き飛ばすほどの激しいプレーが持ち味。

MEMBER			
#2 長谷川 勇基	0.5	#13 島川 慎一	3.0
#4 荒武 優仁	2.5	#23 小川 仁士	1.0
#9 田村 学	2.5+	#55 菅野 元揮	2.0

Fukuoka DANDELION



活動タウン 福岡県

私たちFukuoka DANDELIONは「ラグビー王国九州」、特に盛んな福岡県で車いすラグビーを発足させました。『dandelion』は和訳すると「西洋たんぽぽ」。そこには、その土地に深くしっかりと根付かせ誰もがどこでも見かけよう広げたいという想いが込められています。

MEMBER			
#4 堀 貴志	2.0R	#13 檜山 真法	1.0
#5 村田 和寛	3.5	#15 阿部 輝士	2.5
#6 工棟 徹	1.0+	#20 草場 龍治	1.0
#7 安藤 夏輝	0.5	#55 下野 勝也	3.0
#8 乗松 聖矢	1.5		

TOHOKU STORMERS



活動タウン 東北

2017年度より東北に車いすラグビーの文化を根付かせる。東北を元気にする。を目的に「TOHOKU STORMERS」を立ち上げました。今までにないチームを目指して頑張っていきますので応援宜しくお願いします！

MEMBER			
#2 庄子 健	2.0	#11 牟田 翔太郎	3.5R
#3 橋本 勝也	3.5	#20 高橋 義信	0.5+
#7 中町 俊耶	2.0	#22 福田 和実	1.0
#8 三阪 洋行	2.0	#24 横森 史也	0.5
#10 若狭 天太	2.0	#51 今野 匡人	2.0

RIZE CHIBA



活動タウン 千葉県

2013年に設立するも、一度、活動休止を経て2020年、復活!!「日本一練習するチーム」をモットーに女性選手2名も在籍し、バランスの取れたチームワークを築いています!!

MEMBER			
#1 上原 優奈	1.5F	#10 田邊 耕一	0.5
#2 月村 珠実	1.5F	#11 日向 顕寛	1.5
#5 鈴木 康平	0.5	#14 和知 拓海	2.5
#7 山口 徹朗	3.5	#15 吉村 潤二	2.0
#8 大峯 充生	2.0	#44 荒木 太郎	0.5+
#9 今井 友明	1.0		

AXE



活動タウン 埼玉県

チーム名のAXE(アックス)は斧を指し、「敵をなぎ払ったり、木を切り道を切り開く」という意味が込められている。羽賀理之選手、岸光太郎選手と日本代表の常連選手を擁す。

MEMBER			
#1 倉橋 香衣	0.5F	#10 青木 颯志	3.0
#3 橋本 惇吾	1.0	#11 山口 貴久	1.0
#4 羽賀 理之	2.0	#12 峰島 靖	3.5
#5 岸 光太郎	0.5+	#13 小川 晃生	0.5
#8 コバックニコラスボール	3.0+	#20 乗松 隆由	1.5

SILVERBACKS



活動タウン 北海道

初志貫徹！
2015年設立、北海道を中心に活動しています。チームとしては日本選手権、初参加！公式戦初勝利を目指し頑張ります！
応援よろしくお願いたします。

MEMBER			
#2 三田地 政則	1.5+	#7 福井 正浩	2.0+
#3 本間 篤史	2.0+	#11 橋本 友好	3.0+
#4 横内 太陽	3.5R	#13 加藤 義隆	3.5+
#5 矢島 勇作	2.0+	#22 中屋 俊克	2.0
#6 松波 正晃	3.5	#55 菊地 浩二	2.0+



nikko am
日興アセットマネジメント

www.nikkoam.comの
車いすラグビー応援サイト
池選手、橋本選手の
コメント動画も掲載!



どんなに困難な状況にあってもそれを乗り越えようとする人々の力は、確かなもの。
車いすラグビーに真摯に取り組む、二人のアスリート社員。彼らのぶれることなくまっすぐ前を向く姿勢は、いつも勇気と元気を届けてくれます。
目標を持ち、強く正しく、未来へ向けて「前を向く」こと。それはスポーツにおいても資産運用においても共通する、大事なことだと私たちは考えます。
日興アセットは、「車いすラグビー」と、全ての「前を向く人」を応援します。

前を向く人



橋本 勝也 [はしもと かつや]
車いすラグビー日本代表

先天性の障害を気にしていた幼少時代から一転、車いすラグビーと出会うことで自らの人生に積極的な「前を向く人」に。日本代表チームの次代を担う若手の逸材として大きな期待を集めている。2022年に日興アセットに入社。



池 透暢 [いけ ゆきのぶ]
車いすラグビー日本代表チームキャプテン

2015年より日興アセットに所属し、練習のかたわら講演活動などを行なう。講演の参加者からは、フィールドが違って、挑戦しつづける池選手の精神力、前向きな姿勢から学ぶことが多いといった感想が、数多く寄せられている。

日興アセットマネジメントは日本車いすラグビー連盟を応援しています。



車いすラグビーはじめてガイド

車いすラグビーとは…

1977年に手と足に障害のある人がチームスポーツを行うためにカナダで考案され1996年のアトランタパラリンピックにデモンストレーション競技として初登場しました。そして2000年のシドニーパラリンピックからは公式種目となりました。

日本では1996年11月に正式に競技が紹介され、1997年4月に日本ウィルチエアーラグビー連盟が設立され、2019年4月から競技名の変更と共に、現在の日本車いすラグビー連盟となりました。



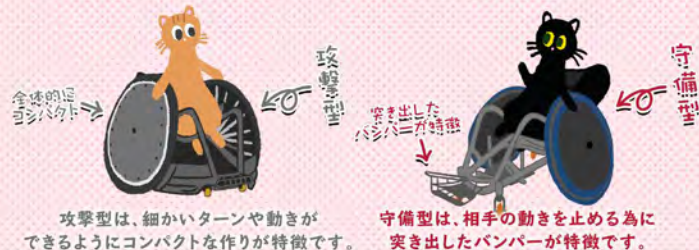
試合の人数は…

試合は4対4で行われ、選手交代に回数制限はありません。選手にはそれぞれ障がいの程度によって持ち点がつけられており、4人の持ち点の合計がルールで決められた点数以下になるようにチームを編成しなければなりません。



競技用の車いす (通称: ラグ車)

競技用の車いすには、大きくわけて攻撃型と守備型の2種類があります。



攻撃型は、細かいターンや動きができるようにコンパクトな作りが特徴です。守備型は、相手の動きを止めるの為に突き出したバンパーが特徴です。

車いすラグビーのタックル

車いすラグビーでは車いす同士のタックルが認められています。タイヤの中心より後ろへのタックルはルールで禁止されています。また、競技中は手で他の選手の車いすや体に触れる事は反則となります。



キーエリアの説明

ボール保持者が乗っている車いすの前後4輪のうち2輪が、相手側のトライライン上に達するか通過している状態で得点となります。



クラス分けについて

車いすラグビーの選手には障がいの程度によりそれぞれ持ち点が付られます。点数を合計し1チーム4人の持ち点の合計が8点以下で構成します。クラス分けは、筋力テスト・体幹機能テスト・動作の機能テスト・競技観察を実施し、決定されます。コート上に女性選手が加わる場合は、持ち点の合計に0.5点追加されることが許されます。また、日本国内のみのルールでオーバーエイジルールがあります。ひとつのラインに45歳以上の選手がいる場合、その選手の持ち点が「0.5点」減らされるルールです。例えば、持ち点が「2.0点」の選手が、45歳を超えると持ち点が「1.5点」になります。ただし、チームに45歳以上の選手がふたり以上いても、ひとりしかが適用されません。また、日本代表に選ばれている選手も対象外です。持ち点の判別が付きやすいように女性プレーヤーには「F」、45歳以上のオーバーエイジプレーヤーには「+」表示が数字の後ろに付きます。



0.5F

3.0+



このチームは
合計8.5点
女性選手が1名いるので
持ち点(8点)に0.5点が
追加され8.5点で出場が
可能になる。

ボール運び

ボールを所持している選手はヒザの上にボールを乗せて車いすを何回でもこくことができますが、10秒以内にドリブルまたはパスをしなければなりません。一般のラグビーと違い、前方へのパスも認められています。ちなみに、車いすラグビーのボールは、バレーボールの5号球を基に作られた専用球です。表面の皮革には、滑りにくいものに貼り替えられています。



車いすラグビーのコート

コートサイズは、バスケットボールコートと同じ(28m×15m)大きさです。



競技時間

1ピリオドは8分間で4ピリオド行われます。第4ピリオド終了後に勝敗が決まらなかった場合は、3分間のインターバルの後、3分間の延長ピリオドを行います。勝敗が決まるまで2分間のインターバルと3分間の延長ピリオドを繰り返します。



車いすラグビーの審判・TO やってみませんか?



審判やテーブルオフィシャル (TO) として連盟に登録して活動する場合、試験を受ける必要があります。審判は、試合をルール(競技規則)に則って厳密かつ円滑に進行・成立させる役割を担います。テーブルオフィシャル (TO) は、車いすラグビーの試合を運営する上で、審判と協力し、試合時間の管理や記録を行います。試合前には、タイマーの設置・確認や各種シートの作成などもTOが行います。まずは一度、連盟ホームページ(https://jwrf.jp/)よりお問合せください!!



車いすラグビー審判ジェスチャー図鑑

車いすラグビーを観戦する時、気になるポイントのひとつが審判のジェスチャーです。これを押さえておけば、車いすラグビーの魅力がグッと上がるジェスチャー図鑑!ぜひ、気になった審判のジェスチャーを照らし合わせて試合をご覧ください!

基本的な審判ジェスチャー



レディーシグナル
試合を開始/再開する準備ができていないことをパートナーに知らせる合図。



試合開始・試合再開
試合を開始、または再開する合図。



試合停止
試合停止の合図。



トライ
トライ(得点)の合図。



キャンセルトライ
宣言されたトライを取り消す。



ヴィジブル・カウント
スローインの10秒とフロントコートまでの12秒をカウントする。



タイムアウト
選手による30秒間のタイムアウト。



コーチ・タイムアウト
コーチによる1分間のタイムアウト。
(ベンチ・タイムアウトということもある)



イクイップメントタイムアウト
選手の車いすや装備の不具合により修理や調整が必要な場合に、選手が自らとることが出来るタイムアウトのこと(1分以内)。



サブスティチューション
選手交代。トライ以外で試合が停止しているときに交代ができる。



ヘルドボール
2人以上の対戦相手との間でボールが動かなくなる場合や、ボールの所有がいずれのチームか不明なとき。




ファウル
反則行為をしたとき。



オフENSIV・ファウル
オフENSIVのチームによるファウル。

車いすラグビーの審判・TO やっていませんか?

審判やテーブルオフィシャル(TO)として連盟に登録して活動する場合、試験を受ける必要があります。審判は、試合ルール(競技規則)に則って厳密かつ円滑に進行・成立させる役割を担います。テーブルオフィシャル(TO)は、車いすラグビーの試合を運営する上で、審判と協力し、試合時間の管理や記録を行います。試合前には、タイマーの設置・確認や各種シートの作成などもTOが行います。まずは一度、連盟ホームページ(<https://jwrf.jp/>)よりお問合せください!!



バイオレーション



トゥエルブ(12)・セカンズ・バイオレーション
12秒以内にフロントコートまでボールを運ばなければならない。



フォーティ(40)・セカンズ・バイオレーション
40秒以内にトライしなければならない。



テン(10)・セカンズ・ドリブル・バイオレーション
ボールを持っている選手は、10秒ごとに少なくとも1度はパスまたはドリブルをしなければならない。



テン(10)・セカンズ・イン・ザ・キー・バイオレーション
オフENSIVの選手は対戦するチームのキーエリアに10秒以上とどまってはならない。



バックコート・バイオレーション
フロントコートでボールを所有しているチームは、バックコートに戻ったりボールをバックコートに戻してはいけない。



アウト・アンド・イン・バイオレーション
ボールを持っている選手は車輪の1つがトライラインからコート外に出た後トライをせずにコートに戻ってはいけない。

ファウル



フィジカル・アドバンテージ
ボールを持っている選手は、車いすの車輪以外は、身体と車いすのどの部分も床に触れてはならない。



チャージング・ファウル
過度なスピードと威力を用いて、危険な衝突をすること。



コンタクト・ピフォア・ザ・ホイッスル・ファウル
試合が中断している間、対戦相手に悪質、あるいは有利なコンタクトを行うこと。



フォー・イン・ザ・キー・ファウル
ディフェンスの選手がキーエリアに4人入ってしまうこと。



ホールディング・ファウル
相手の選手や車いすを押さえついたり、もたれかかったりすること。



リービング・ザ・コート・ファウル
ボールを持っていない選手がトライラインから外に出ること。またボールを持っていない選手がアドバンテージを得るためにコート外に出ること。



プッシング・ファウル
対戦相手をイリーガル・ポジションに押し込むために、押し続けること。



イリーガル・ユーズ・オブ・ザ・ハンズ・ファウル
自分の有利のために対戦相手の身体や手などに触ったり叩いたりすること。



スピニング・ファウル
後輪の軸より後方に衝突し、相手の車いすをスピニングさせ、バランスを失わせる行為のこと。



ワン(1)メーター・ファウル
選手がスローインを行う位置のラインから半径1メートル以内に入った場合。



テクニカル・ファウル
試合管理上の誤りや容認できない無礼な態度などの違反行為。ペナルティ・トライにはならない。



フラグラント・ファウル
故意にファウルを犯し、対戦相手をおびやかすことが目的であることが明確である場合。3つ分のペナルティを受ける。

倉橋香衣が、 私たちに教えてくれること。



倉橋 香衣 Kae Kurahashi
車いすラグビー選手、商船三井社員

こうでなければならない、ということは一切ない。
人にはそれぞれの個性があり、それを受け入れ、
認め合うことで新しい価値が生まれる。
倉橋香衣は、車いすラグビーというスポーツを通じて、
私たちに教えてくれます。
商船三井グループは、世界中の人材一人ひとりが持つ
多様な個性と能力を組み合わせることで、
新たな価値を生みだし、
持続的な企業価値の向上をめざしています。

商船三井は日本車いすラグビー連盟のオフィシャルパートナーとして、
車いすラグビー選手と競技に関わるすべての人々を応援しています。

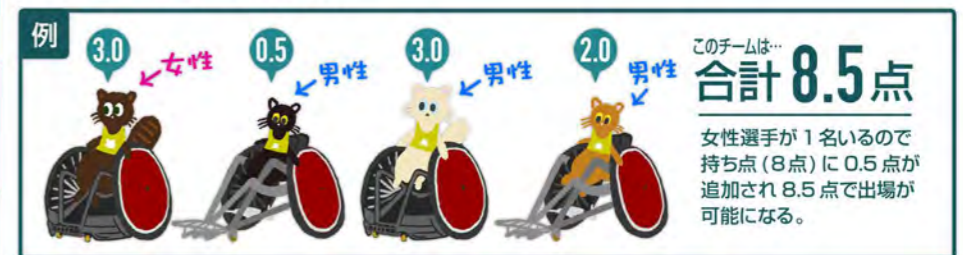
Photo : Sadato Ishizuka

車いすラグビー選手の「クラス分け」

車いすラグビーの選手には障がいの程度によりそれぞれ持ち点が付けられます。障がいの重い方を0.5点から、軽いが3.5点まで0.5点刻みの7段階に分けられます。
4.0点以上が付くと参加資格を失います。
この点数は、クラス分けがあり、上肢筋力テスト、体幹機能テスト、動作の機能テスト、競技観察を実施し、決定されます。



点数を合計し1チーム4人の持ち点の合計が「8点以下」で構成します。コート上に女性選手が加わる場合は、持ち点の合計に「0.5点」追加されることが許されます。
また、日本国内のみのルールでオーバーエイジルールがあります。ひとつのラインに45歳以上の選手がいる場合、その選手の持ち点が「0.5点」減らされるルールです。例えば、持ち点が「2.0点」の選手が、45歳を超えると持ち点が「1.5点」になります。ただし、チームに45歳以上の選手がふたり以上いても、ひとりしか適用されません。また、日本代表に選ばれている選手も対象外です。



0.5F **3.0+**

今大会では持ち点の判別が付きやすいように青いゼッケンをラグ車の後ろに付けています。
女性プレーヤーには「F」、45歳以上のオーバーエイジプレーヤーには「+」表示が数字の後ろに付きます。

上肢機能と点数の目安

クラス0.5点

上腕三頭筋の筋力は0~1、上腕二頭筋は0~5。弱化した肩甲骨・大胸筋(鎖骨部・胸骨部)および広背筋。車いすプッシュ時に頭を上下に揺らしながら前屈みになる。ストップ、スタート、ターン時に前腕を使用する。

クラス1.0点

上腕二頭筋、大胸筋鎖骨部の筋力は5、大胸筋胸骨部は2~3。長く車輪に手をつき、プッシュの最後で肘伸展がみられる。どの方向にもストップ、スタート、ターンができる。前腕か拳でのキャッチと弱いチェストパスができる。

クラス2.0点

肩甲骨筋群、上腕二頭筋の筋力は5。上腕三頭筋、手関節背屈、掌屈は4~5。手指の筋力は0~2。手関節の屈曲によりボールをハンドリムで取る。効果的なチェストパスが出来る。

クラス3.0点

肩甲骨筋群、上腕二頭筋、上腕三頭筋、手関節掌屈・背屈は5。手指の機能的な動き(筋力3~5)。片手で車いすを押さえて速く手を伸ばした時の安定性。片手でどの位置でもドリブルができる。ボール捌きの際の機能的な手指の屈曲・伸展と部分的な母指機能がある。

体幹機能と点数の目安

+

0点

体幹機能なし。

0.5点

体幹直立姿勢を保つ。車いすのプッシュ時、ピックアップ時に前傾を保つ。車いすの前でドリブルする。

1.0点

体幹を支持面外に移動し戻すことができる。接触時の体幹ポジションに変化はない。

1.5点

車いすを体幹・骨盤・下肢を使って動かすことができる。接触に対する強固な抵抗と姿勢の安定ができる。

上記の「上肢機能と点数の目安」の点数に「体幹機能と点数の目安」の点数を
プラスすることにより選手の持ち点が決まります

誰かを守る、 その手を、守る。



ショーワグローブは日本車いすラグビー連盟の活動を応援しています。

SHOWA ショーワグローブ株式会社

www.showaglove.co.jp

車いすラグビーの歴史



車いすラグビーの起源

車いすラグビー（ウィルチェアラグビー）は、四肢麻痺者等（頸髄損傷や四肢の切断、脳性麻痺等で四肢に障害を持つ者）が、チーム・スポーツを行なう機会を得るために1977年にカナダで考案され、欧米では広く普及している車いすによる国際的なスポーツです。アメリカやヨーロッパの一部の国では、四肢に障害を持つ者が行う競技であることから「クワドラグビー（QUAD RUGBY）」とも呼ばれており、また、当初はその競技の激しさから「マダーボール（MURDERBALL（殺人球技）」と呼ばれていた歴史を持っています。

2022

- 6. カナダカップ 2022 (カナダBC州リッチモンド)
- 7. The World Games Low Point Tournament (アメリカ・アラバマ)
- 8. 第24回日本選手権大会予選 北海道大会 (北海道・岩見沢市)
- 9. 第5回渋谷区長杯 第24回日本選手権大会予選 東京大会 (東京・渋谷区)
- 10. 2022 WWR World Championship (デンマーク・ヴァイレ) / 第24回日本選手権大会予選 福岡大会 (福岡・田川市)
- 11. 2022 車いすラグビー SHIBUYA CUP (東京・渋谷区)
- 12. 第24回日本選手権大会予選 プレオフ (東京・パラアリーナ)

2021

- 3. 2021 ジャパンパラ競技大会 (千葉市) / 三井不動産 車いすラグビー CHALLENGE GAME 2021 (東京都渋谷区)
- 4. 東京2020パラリンピック 車いすラグビー競技テストイベント (国立代々木競技場)
- 6. 東京2020パラリンピック 日本代表推薦選手発表記者会見 (パナソニックセンター東京)
- 8. 東京2020パラリンピック (車いすラグビー競技: 8/25~29 国立代々木競技場)
- 10. 第23回日本選手権大会 高知予選大会 / 第23回日本選手権大会 埼玉予選大会
- 11. 第23回日本選手権大会 東京予選大会 / 2021 ジャパンパラ競技大会 (千葉市) / 渋谷区長杯 第4回車いすラグビー大会

2020

- ・新型コロナウイルスの感染拡大の影響で予定されていた国内・国際大会が中止
- ・東京2020パラリンピックの1年延期も決定
- ・第22回日本選手権大会 中止 (中止となったため、次年度は23回大会となる)

2019

- 4. 「一般社団法人日本車いすラグビー連盟」に名称変更
- 5. 2019 Lakeshore Four Nations 遠征 (アメリカ・バーミンガム)
- 9. IWRF 2019 アジア・オセアニア チャンピオンシップ 遠征 (韓国・江陵市)
- 10. 車いすラグビーワールドチャレンジ2019 (東京都渋谷区) **結果** 第3位
- 12. 第21回日本選手権大会 (千葉市)

2018

- 5. 2018 ジャパンパラ競技大会 (千葉市)
- 6. カナダカップ 2018遠征 (カナダBC州リッチモンド)
- 8. GIO 2018 IWRF WHEELCHAIR RUGBY WORLD CHAMPIONSHIP Official Test Event (オーストラリア・シドニー)
- 12. 第20回日本選手権大会

2017

- 5. 2017 LAKESHORE TRI-NATIONS遠征 (アメリカ・バーミンガム)
- 2017 ジャパンパラ競技大会 (千葉市)
- 8. GIO 2017 IWRF WHEELCHAIR RUGBY WORLD CHAMPIONSHIP Official Test Event (オーストラリア・シドニー)
- IWRF 2017 アジア・オセアニア チャンピオンシップ 遠征 (ニュージーランド・オークランド) **結果** 第2位
- 12. 第19回日本選手権大会 (千葉市)

2016

- 5. 2016 ジャパンパラ競技大会 (千葉市)
- 6. カナダカップ 2016遠征 (カナダBC州リッチモンド)
- 9. リオデジャネイロパラリンピック (ブラジル・リオデジャネイロ) **結果** 銅メダル(第3位)
- 12. 第18回日本選手権大会

2015

- 5. 2015年 ジャパンパラ競技大会 (千葉市)
- 7. US強化遠征 (USAアラバマ州バーミンガム)
- 10. ワールドウィルチェアラグビーチャレンジ2015遠征 (イギリス・ロンドン)
- 2015 三菱商事 IWRFアジアオセアニア チャンピオンシップ (千葉市) **結果** 優勝
- 12. 第17回日本選手権大会 (千葉市)

2014

- 1. 第15回日本選手権大会開催 (千葉市)
- 5. カナダ強化遠征 (カナダBC州リッチモンド)
- 6. コーチクリニック (埼玉県所沢市)
- カナダカップ 2014遠征 / IWRF 年次会議参加 (カナダBC州リッチモンド)
- 8. 第6回 世界選手権遠征 (デンマーク・オーデンセ) **結果** 第4位
- 10. 2014 ジャパンパラ競技大会 (千葉市)
- インチョン 2014アジア・パラ・ゲームズ遠征 (韓国・インチョン)
- 12. 第16回日本選手権大会 (千葉市)

2013

- 6. デンマーク・ウィルチェアラグビー・チャレンジ遠征 (デンマーク・オーデンセ)
- 10. 第13回 全国障害者スポーツ大会 (オープン競技開催)
- 11. 第7回 アジア・オセアニアゾーン選手権遠征 (南アフリカ・プレトリア) **結果** 第2位

2012

- 5. オーストラリア VS 日本 テストシリーズ遠征 (オーストラリアNSW州シドニー)
- 6. カナダカップ 2012遠征 (カナダBC州リッチモンド) / 年次会議参加 (カナダBC州リッチモンド)
- 9. ロンドンパラリンピック (イギリス・ロンドン) **結果** 第4位
- 12. 第14回日本選手権大会 / 第3回 国際交流大会開催 (千葉市)

2011

- 6. GBカップ遠征 (イギリス・ウェールズ州カーデフ)
- 11. 第6回 アジア・オセアニアゾーン選手権遠征 (韓国・イチョン市) **結果** 第2位
- 12. 第13回日本選手権大会 / 第2回 国際交流大会開催 (千葉市)

2010

- 6. IWRF 年次会議参加 (カナダBC州リッチモンド)
- 9. 第5回 世界選手権遠征 (カナダBC州リッチモンド) **結果** 第3位
- 12. 第12回日本選手権大会 / 第2回 国際交流大会開催 (千葉市)

2009

- 11. 第5回 アジア・オセアニアゾーン選手権遠征 (ニュージーランド・クライストチャーチ) **結果** 第3位
- 12. 第11回日本選手権大会 / 第1回 国際交流大会開催 (千葉市)

2008

- 2. 第9回日本選手権大会 (千葉市)
- 5. 強化遠征 (オーストラリアNSW州シドニー)
- 6. カナダカップ 2008遠征 / IWRF 年次会議参加 (カナダBC州バンクーバー)
- 9. 北京パラリンピック (中華人民共和国北京市) **結果** 第7位
- 12. 第10回日本選手権大会開催 (千葉市)

2007

- 11. 第4回 オセアニアゾーン選手権遠征 (オーストラリアNSW州シドニー) **結果** 第4位

2006

- 3. 第7回日本選手権大会開催 (大阪市)
- 6. カナダカップ遠征 (カナダBC州バンクーバー)
- 9. 第4回 世界選手権遠征 (ニュージーランド・クライストチャーチ) **結果** 第5位
- 12. 第8回日本選手権大会開催 (千葉市)

2005

- 1. 強化遠征 (アメリカ・アラバマ州バーミンガム)
- 2. ラグビー・レベルアップ・クリニック開催 (横浜市)
- 3. 第5回日本選抜大会 (埼玉県所沢市)
- 5. 強化遠征 (オーストラリアNSW州シドニー)
- 9. アテネパラリンピック (ギリシャ・アテネ) **結果** 第9位
- 11. 第6回日本選手権大会開催 (千葉市)

2004

- 3. 第3回日本選抜大会 (横浜市)
- 5. 第3回 世界選手権遠征 (スウェーデン・ヨーテボリ) **結果** 第9位
- 10. ラグビー・キャンプ (レベルアップ・クリニック) 開催 (千葉市)
- 11. 第4回日本選手権大会開催 (千葉市)

2003

- 3. 第4回日本選抜大会 (大阪市)
- 9. 第2回 オセアニアゾーン選手権開催 (千葉市) **結果** 第3位
- インターナショナル・クラシフィケーション・クリニック開催 / インターナショナル・レフリー・クリニック開催
- 11. 第5回日本選手権大会開催 (千葉市)

2002

- 3. 第2回日本選抜大会開催 (横浜市)
- 11. 第1回 オセアニアゾーン選手権遠征 (ニュージーランド・クライストチャーチ) **結果** 第3位
- 第3回日本選手権大会開催 (千葉市)

2001

- 1. 韓国普及遠征 (韓国福祉タウン)
- 2. インターナショナル・レフリー・クリニック開催 (埼玉県所沢市)
- 6. 国際車いす競技大会 (IWG) 遠征 (ニュージーランド・クライストチャーチ)
- 11. 第1回日本選手権大会開催 (千葉市)

2000

- 3. 第1回日本選抜大会開催 (福島県双葉郡楳葉町)
- 10. IWRF 年次会議参加 (オーストラリアNSW州シドニー)
- 11. 第2回日本選手権大会開催 (千葉市)

1999

- 1. インターナショナル・トーナメント遠征 (アメリカ・フロリダ州タンパ)
- 2. 第1回ウィルチェアラグビー (旧クワドラグビー) フェスティバル開催 (埼玉県所沢市)
- 10. IWRF 年次会議参加及びワールド・チャンピオンシップス視察 (カナダ・オンタリオ州トロント)
- 11. 国際ストーク・マンデビル車いす競技大会遠征 (イギリス・アイルズベリー)

1998

- 1. 第2回ウィルチェアラグビー・フェスティバル開催 (東京都国立市)

1997

- 4. 日本ウィルチェアラグビー (旧クワドラグビー) 連盟設立
- 5. 全米NO.1クラブチーム「シャープ・シャドウ」による講習会及び日本チームとの交流試合 (横浜市・大阪市)
- 8. オーストラリア選手権遠征 (オーストラリアSA州アデレード)

大会役員・競技役員・スタッフ

(順不同・敬称略)

大会会長	高島 宏平
大会副会長	中竹 竜二
大会運営委員長	馬場 紗希子
大会医師	田中 洋平 / 真崎 翔一
ヘッドオフィシャル	樋口 則之
ヘッドレフェリー	中村 奈津美
レフェリー	幸本 義弘 / 泉谷 義明 / 加藤 いずみ / 中村 奈津美 / 樋口 則之 / 菅原 夢乃 / 新田 恵斗 / Kim Yun Ho / Jeong Sang Woon / 一瀬 優月
ヘッドテーブルオフィシャル	野本 歩
テーブルオフィシャル	野本 歩 / 豊田 真理子 / 小谷 真里那 / 中山 麻衣 / 中尾 由理 / 高橋 瑠衣 / 中本 純子 / 坂口 陽子 / 出田 尚子 / 伊藤 香苗 / 加納 祥江 / 儀賀 亜紀子 / 小泉 千江 / 小菅 啓 / 前田 義治 / 若杉 潤
エバリュエーター	Stan Battock
ヘッドクラシファイア	篠崎 明寛
クラシファイア	篠崎 明寛 / 藤縄 道子 / 井土 祐樹 / 中山 孝 / 森田 融枝 / 紙谷 航平
広報	青田 竜之介 / 廣田 彩
オフィシャルカメラマン	阿部 謙一郎
感染対策専門員	岩倉 瞳
感染対策サポート	伊佐 和敏 / 中村 恭子 / 新倉 裕二
強化委員	Orr Kevin / 土屋 裕志
大会メカニック	三山 慧
大会運営	栗栖 勇人 / 星 俊作 / 井上 裕康 / 竹城 真一 / 竹城 摂子 / 菅谷 佑佳 (パラネット) / 小野 さやか
MC・解説	池崎 大輔 / 植松 正晃 / 生明 辰也 (フリーアナウンサー)
事務局	三阪 梢 / 木下 真純 / 前田 有香
ボランティア	共同リネンサプライ株式会社 / 国際武道大学 / 清水建設株式会社 / 株式会社商船三井 / 日本航空株式会社 / 株式会社白洋舎 / 三井不動産株式会社 / 三菱商事株式会社 / 株式会社HiRAKU (順不同)
Special thanks	車いすラグビーファミリー / 大塚製薬株式会社

WLM 日本軽金属ケル-フ°

アルミニウムを核としたビジネスの創出を続けることによって
人々の暮らしの向上と地球環境の保護に貢献していきます

WHEELCHAIR RUGBY

三井不動産 MITSUI FUDOSAN 三菱商事

JAL MOL 西船三井 nikko am SHOWA WLM 日本軽金属ケル-フ°

アルミニウム製「ハンドリム」を開発しました

〈攻撃型〉 〈守備型〉

2021年には、激しいタックルにも負けないよう、
高強度で壊れにくいアルミニウム製のハンドリムを開発。
できることからひとつずつ、日本の車いすラグビーを応援していきます。

※ハンドリムとは、大車輪の外側にある金属製の輪のことで、これを回すと車椅子を前進後進できます。

日本軽金属グループは、日本車いすラグビー連盟のオフィシャルパートナーです。

WLM 日本軽金属ケル-フ°
Nippon Light Metal Group



発行
編集
お問合せ先

一般社団法人 日本車いすラグビー連盟
一般社団法人 日本車いすラグビー連盟 事業企画委員会・大会運営委員会
一般社団法人 日本車いすラグビー連盟

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル4階

info@jwrf.jp

発行日

2023年(令和5年)11月19日

